



国土交通省 関東地方整備局

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism, Kanto Regional Development Bureau.

令和4年2月14日(月)
国土交通省 関東地方整備局
東京第二営繕事務所

記者発表資料

「千葉港湾合同(22)建築改修その他工事」を『公募型指名競争入札(総合評価落札方式・実績評価型)』、『見積活用方式』で公募開始しました。

本工事は、千葉港湾合同庁舎において、内部のレイアウト変更等に伴う内装改修、建具改修、電気設備改修及び機械設備改修を行う工事です。多くの企業に入札参加していただくため、公募型指名競争入札で手続きを行います。

○入札公告: 入札情報サービスで容易に確認できます。

(<http://www.i-ppi.jp/IPPI/SearchServices/Web/Koji/Kokoku/Search.aspx>)の画面において、公告日のラジオボタンを「指定なし」⇒工事名(文字列検索)に「千葉港湾」と入力⇒検索ボタンをクリック

○工事の概要

- ・工事場所 : 千葉県千葉市中央区中央港 1-12-2
- ・構造規模 : 庁舎 鉄筋コンクリート造地上6階、延べ面積約 4,800 m²
- ・工期 : 工事の始期から 153 日間(但し、令和4年6月1日までに工事を開始すること。)
- ・対象業者 : D等級又はC等級

○入札方式 : 公募型指名競争入札(総合評価落札方式・実績評価型) ※別紙参照

○工事種別 : 建築工事

○企業に求める施工実績 : 下記(ア)又は(イ)【配置予定技術者の工事経験は求めません。】

(ア)鉄筋コンクリート造、鉄骨鉄筋コンクリート造又は鉄骨造の建築物の内装改修
(ただし塗装改修のみの場合を除く。)工事

(イ)鉄筋コンクリート造、鉄骨鉄筋コンクリート造又は鉄骨造の建築物(躯体、外装、内装の全てを含む。)の新築又は増築工事

○余裕期間制度(任意着手方式)を採用します。 ※別紙参照

○見積活用方式を採用します。 ※別紙参照

○発注スケジュール

申請書提出期限 : 令和4年3月4日

開札予定 : 令和4年4月12日

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ・神奈川建設記者会・千葉県政記者会

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 東京第二営繕事務所

技術課長 : 前田 浩一 (まえだ こういち)

電話 : 03-3531-6550(代表)

FAX : 03-3531-6695

《工事内容》

- ・内装改修、建具改修、電気設備改修、機械設備改修

《公募型指名競争入札(総合評価落札方式・実績評価型)について》

○提出資料

公共工事に新規参入しやすく、入札のために作成する資料も少なくなっています。

- ・参加表明確認申請書

・技術資料(参加要件は企業の施工実績のみとして、技術者要件を求めません。)

○総合評価の評価項目

関東地方整備局発注工事等の工事成績や表彰の有無等は評価対象外です。

企業の同種工事の施工実績(民間工事を含む)及び災害活動実績を評価します。

○配置予定技術者

配置技術者は契約後に発注者に通知すれば良いため、技術資料提出時に配置予定技術者に係る書類の提出は不要です。

《余裕期間制度(任意着手方式)について》

受注者は、発注者が示した工事着手期限までの間で、工事の始期を任意に設定することができます。

工事の始期前の余裕期間内は、主任技術者又は監理技術者の配置は不要であり、その期間は現場代理人の常駐義務もありません。

《見積活用方式について》

工事の円滑な施工確保を図るため、実勢価格を予定価格に適切に反映する「見積活用方式」を試行します。建築工事の「塗装改修」及び機械設備工事の「撤去工事(石綿含有設備資材撤去)」に係わるものについて、入札参加者から見積価格を記載した見積書及び根拠資料(法定福利費を含むこと)の提出を求め、その妥当性が確認出来た見積価格を予定価格作成のための参考とします。

《工事に係る変更について》

設計図書の内容が工事現場と一致していない場合等については、協議に応じます。

なお、設計図書の変更に当たっての考え方は、「営繕工事請負契約における設計変更ガイドライン(平成27年5月(令和2年6月一部改訂))」によります。

《新型コロナウイルス感染症への対応について》

感染拡大防止対策を実施するために必要と認められる費用について受注者から請求があった場合は協議に応じます。

また、契約後に感染拡大による資機材調達へ影響が出た場合は協議に応じます。

当施設の感染防止対策は、「建設業における新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン(令和2年5月14日(令和2年8月25日改訂版))」によります。

内部写真



北側駐車場



公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式・実績評価型)の試行について

【メリット】

- ✓ 資料は参加希望の意思確認時のみの提出
→資料の簡素化、合理化(個別発注時では不要)
- ✓ 手続期間の短縮
→指名通知から決定まで2週間程度
- ✓ 指名競争(総合評価落札方式・実績評価型)
→民間工事を含む施工実績及び災害活動実績を評価

公示
(工事内容・入札時期・落札方式等)

工事参加希望の意思確認・技術資料の提出
(参加意思表明申請書+必要資料の提出)

参加要件は企業とし、
技術者要件は求めない

指名基準による選定

発注(指名通知)

以降は指名競争・総合評価
落札方式の手続き

指名競争・総合評価落札方式により落札決定

(標準点100点+施工実績加算点(8点)+
災害活動実績加算点(2点)+施工体制
評価点(30点))÷入札価格=評価値

公募による企業の参加

公募結果に基づく指名

民間工事を含む施工実績
及び災害活動実績を評価